

第3回男鹿市地域公共交通活性化協議会会議録

日時：平成23年2月3日（木） 午後2時30分

場所：男鹿市役所 3階第一会議室

出席委員（19人）

4号委員	糸井 博	二田 良英	菅原 龍一
	柴田 澄世	鎌田 栄光	山本 次夫
5号委員	石垣 禮之輔	齊藤 登	飯澤 信夫
	佐々木 一義	石黒 茂雄	
	大淵 俊三	仲村 盛吉	仲村 英典
6号委員	佐藤 巳次郎	蓬田 信昭	木村 一裕
7号委員	伊藤 正孝	渡辺 敏秀	

代理出席（4人） （委員名） （代理者）

2号委員	岡部 研一	高橋 昭
3号委員	菊地 陽司	佐藤 政利
4号委員	齋藤 芳博	児玉 了
5号委員	大高 秀雄	大高 誠悦

欠席委員（3人）

1号委員	樫尾 浩司
4号委員	下村 直樹
5号委員	高桑 繁

出席事務局職員

- ①総務企画部長 佐藤 誠一
- ②企画政策課長 山本 春司
- ③企画政策課主席主査 吉田 悟
- ④企画政策課主席主査 畠山 隆之

## 第3回 男鹿市地域公共交通活性化協議会総会次第

日時：平成23年2月3日 午後2時30分

場所：男鹿市役所3階第一会議室

### 次 第

#### 1. 開 会

#### 2. 議事録署名委員の選任について

#### 3. 議 事

##### (1) 事業経過報告について

資料 1

##### (2) 路線の一部廃止の合意について

資料 2

##### (3) 平成23年度予算について

資料 3

##### (4) 協議が調っていると見なす事項の新設について

資料 4

##### (5) 今後のスケジュールについて

資料 5

#### 4. 報告事項

##### (1) 平成23年度男鹿市単独運行バスの契約内容について

資料 6

#### 5. 閉 会

午後 2 時 28 分開会

○事務局 山本企画政策課長（事務局長）

定刻前ですが、皆様お揃いになりましたので、ただいまから、第 3 回男鹿市地域公共交通活性化協議会総会を開催させていただきます。本日の総会はお手元の次第により進めさせていただきます。議事の進行につきましては会議規則により会長が務めることになっておりますので、木村会長よりお願いいたします。

○木村会長

承知いたしました。本日はお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。本日の議事日程は路線の一部廃止の合意等含めまして 5 件があります。皆さまの活発なご発言を期待いたします。

では、早速次第に従いまして、次第 2 の議事録署名委員の選任についてお諮りいたします。協議会規約第 20 条第 3 項により 2 名の議事録署名委員を選任することとなっております。選任方法についていかがいたしましょうか。

（「会長一任」の声あり。）

○木村会長

それでは事務局をお願いしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり。）

○事務局 山本企画政策課長（事務局長）

事務局からご提案申し上げます。男鹿市商工会の事務局長であります二田委員と建設課長の渡辺委員を推薦したいと思います。よろしくをお願いいたします。

○木村会長

事務局より二田委員と渡辺委員の推薦がございました。両名を議事録署名委員とすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり。）

○木村会長

それでは、議事録署名員は二田委員と渡辺委員に決定いたしました。よろしくをお願いいたします。それでは 3 番の議事に入ります。はじめに(1)の事業経過報告について、事務局から説明いたします。

○事務局 吉田

それでは、(1)の事業経過報告についてご説明をいたします。失礼いたします、座って説明をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。資料 1 と書かれたペーパーをお願いいたします。平成 22 年度の男鹿市地域公共交通活性化協議会の事業経過報告についてであります。1 番の会議であります①の市議会が平成 22 年 12 月 20 日に開催されております。こちらには新年度の路線バスの委託運行に係る債務負担行為の議決、それと条例の改正案の議決がなされております。条例の改正案は平成 23 年度からの新規の実証運行路線である入道崎線、戸賀線、加茂線及び安全寺線の料金改正の条例がなされております。さらに平成 23 年度本格運行予定でございます五里合線の経路変更に伴う変更が議決されております。②の幹事会は今日の総会の議案の協議がなされております、平成 23 年 1 月 18 日でございます。③は本日の協議会総会でございます。経過報告、当初予算などをご審議いただきます。よろしくお願いいたします。

○木村会長

ただいま、事務局から平成 22 年度事業報告について説明がありましたが、質問やご意見はございませんでしょうか。

(「なし」の声あり。)

○木村会長

本日までの事業経過についてでございました。それでは、(1)事業経過報告については、ただいまの案でご了承してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり。)

○木村会長

なしということですので、事業経過報告についてはこの案で了承しました。  
次に(2)の路線の一部廃止の合意について、事務局から説明いたします。

○事務局 吉田

(2)番路線の一部廃止の合意についてをご説明いたします。お手元の資料の資料 2 と書かれておりますペーパーをお願いいたします。こちらは現在、実証運行を実施しております潟西北部線の一部廃止についての合意の文書でございます。本路線は秋田中央交通株式会社が運行しております潟西線の南部分、こちらは若美総合支所から船越駅、その区間との乗継がないよう同一車両で運行しておりますが、平成 23 年 4 月 1 日から若美総合支所から下五明光区間はジャンボタクシーとマイクロバスにて運行する予定となっております。こちらの合意文書は国土交通省への手続きといたしまして潟西線の一部系統の廃止という手続きのため協議会の合意が必要になるものでございます。よろしくお願いいたします。

○木村会長

ただいま、路線の一部廃止について経緯も含めてご説明がありました。質問やご意見はございませんでしょうか。

(「なし」の声あり。)

○木村会長

それでは、ご意見がないようですのでお諮りしたいと思います。路線の一部廃止については、ただいまの案でご了承してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり。)

○木村会長

ご異議がないようですので、路線の一部廃止については、この案で了承いたしました。  
それでは(3)平成 23 年度予算の認定について、事務局から説明いたします。

○事務局 吉田

(3)平成 23 年度予算についてご説明をいたします。資料 3 をお願いいたします。こちらは平成 23 年度男鹿市地域公共交通活性化協議会収支予算案でございます。始めに収入の部からご説明いたします。1 款の負担金、1 目男鹿市負担金は男鹿市からの負担金であります。50 万円を予定しております。2 の繰越金 1 目繰越金であります前年度繰越金として 14 万円を予定しております。収入合計は 64 万円を予定しております。下の表でございしますが、支出の部でございします。1 款運営費 1 項会議費の 1 目会議費は 53 万 2 千円でございます。内訳といたしましては、報償費 39 万円でございます。こちらは総会、幹事会それぞれ年 3 回を予定し

でございます。旅費 11 万 6 千円は会議に伴う費用弁償でございます。需用費の 2 万 6 千円は会議の資料のコピー代でございます。1 款 2 項事務費の 2 目事務費は 10 万 8 千円を予定しております。需要費といたしましては一般消耗品、広報掲載代、役務費は切手等の通信運搬費で 1 万 3 千円、合計で 10 万 8 千円でございます。支出合計で 64 万円を予定しております。どうぞよろしくお願いいたします。

○木村会長

ただいま、平成 23 年度予算について説明がありました。質問やご意見はございませんでしょうか。

○大高委員

あのひとつだけ、今、来年度の収支予算が出たわけですけど、これはこれとして前年度の決算のようなものはこれには出てこないのでしょうか。

○事務局 吉田

決算でございますが、22 年度は 3 月末で決算年度ということになってございまして、先回は 21 年度の決算についてご了承いただいております。よろしくお願いいたします。

○木村会長

需要費で広告掲載費というものがありますが、これは協議会ですから、市の広報に載せるのには費用がかかるということでしょうか。

○事務局 吉田

はい、毎年、広報にこちらで決定しました料金とか経路、時刻表を広報に掲載しまして、男鹿市地域公共交通活性化協議会で決定しましたということで掲載しております。

○木村会長

そのほかご意見、ご質問ございませんでしょうか。

（「なし」の声あり。）

○ご意見がないようですので、お諮りいたします。平成 23 年度予算について本案のとおり認定してよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり。）

○木村会長

ご異議がないようですので、平成 23 年度予算について本案のとおり認定いたしました。

それでは議事の(4)に移ります。協議が調っていると見なす事項の新設について事務局から説明いたします。

○事務局 吉田

それでは(4)番協議が調っているとみなす事項の新設についてご説明いたします。資料の 4 番をお願いいたします。こちらの内容は J R 男鹿線のダイヤ改正等に伴いまして突発的にバスダイヤを改正する必要がある場合、協議会を開催しないで改正するというために協議会総会で協議が調っているとみなす事項の新設をお願いするものでございます。こちらは軽微な事案について迅速な対応が求められている場合に、下の表にありますとおり協議が調っていると見なす事項についてあらかじめ定めさせていただくものでございます。今回、予定しておりますものは運行時刻の変更でございます。乗り継ぎ交通機関との調整を図る必要がある場合、こちらは J R の時刻ということで想定してございます。昨年も 3 月の末頃に J R のダイヤが改正されまして、これがないがために、連絡が非常に思わしくない状態になりました

ので、それです、乗り継ぎというのが連携計画の大前提でございますので乗り継ぎを図るという意味で迅速な対応をするため、今回、協議会へお願いするものでございます。よろしくをお願いいたします。

○木村会長

ただいま、協議が調っているとみなす事項について事務局から説明がありましたが、何かご質問やご意見はございませんでしょうか。迅速な対応が必要だというのですが、特にご意見がなければ、協議が調っているとみなす事項の新設についての決定をお諮りしたいと思いますがいかがですか。

（「異議なし」の声あり。）

○木村会長

ご異議がないようですので、協議が調っている見なす事項の新設については本案のとおり決定いたしました。

次に(5)今後のスケジュールについて事務局から説明をお願いします。

○事務局 吉田

今後のスケジュールについてご説明をいたします。資料の5をお願いいたします。平成23年度のスケジュールでございます。

4月上旬から実証運行、本格運行がそれぞれ開始されます。本格運行の対象となる路線は男鹿中線、五里合線の2路線でございます。実証運行は潟西北部線、若美総合支所から下五明光までの路線。入道崎線、入道崎から湯本駐在所前までの路線。戸賀線、男鹿水族館前から湯本駐在所前までの路線。加茂線、加茂から男鹿水族館までの路線。安全寺線、安全寺上丁から北浦市民センターまでの路線。全部で7路線が4月から運行開始ということになっております。

5月には市内のバス路線の乗降調査を行なうこととしております。こちらは、現在、秋田中央交通のほうで走っております男鹿北線、男鹿南線、船越線、潟西線という、いわゆる幹線の乗降の状態を把握することを目的としたものであります。こちらの状況を正しく把握することによりまして、将来のあり方等を検討するというようなデータが集まるものと考えております。また、あわせて地域の方々の意見というものを収集したいと考えております。これは、今回、実証運行する路線でジャンボタクシーと小型タクシーを想定しておりますが、小さな車両になることによって、よりきめ細かい、小さな、せまい路地等に入っていくことも可能になってまいりますので、経路について、また、今の大きなバスのままでよいのか、その辺の意見を地域の人から集めたいと考えております。

6月には、庁内検討会を開催しましてデータの整理、方向性を検討したいと考えております。

7月にはいりますと、こちらの検討した内容を基に幹事会、そして中旬には総会を開催させていただきたいと考えております。

8月の下旬には、今回、実証運行したところを中心に地域の人たちの声を聴くために地域の説明会を開催したいと思います。

半年ぐらいの状態で大体乗降がとりまとまってきたところで、庁内検討会を開催させていただきます。

10月の幹事会、総会には平成24年度の市単独運行路線の外枠ができるようにしたいと考えております。

11月には市内のバス路線の乗降調査の2回目を予定しております。寒くなる季節に一度、乗降調査をとりたいと考えております。

1月の中旬になりますと24年度の委託事業者が決定されまして、それを受けまして幹事会、総会ということで24年の運行に向かっていきたいと考えております。以上でございます。よろしくをお願いいたします。

○木村会長

ただいま、事務局から今後のスケジュールについて説明がありました。質問やご意見ございませんでしょうか。

○大淵委員

潟西北部線ですが、4月1日からから運行会社が変わりますけど、現在の中央交通のバスとの接続及び料金等について、ほぼ踏襲されるものかどうかお聴きします。

○事務局 吉田

潟西北部線でございますが、現在、若美総合支所から下五明光まで、秋田中央交通の車両で実証運行をしております。そこで乗り換えがないようにするという配慮のもとで計画されて実行しております。若美総合支所から下五明光までの間の料金というものは市の単独運行バスとして市の方で単独に作られました料金表を使っていますので、来年度は車両が小さくなり、そこで乗り継ぎが発生するという以外、すべて料金も同じというような形で、もう一度実証運行するという計画でございますのでよろしくお願いいたします。

○木村会長

そのほかご意見ございませんでしょうか。

さらに実証運行で調査をされたり、説明会をされたりとか、大変だと思うのですがその辺は予算に組まれていないのですか。

○事務局 吉田

説明会に関する予算は、こちらの活性化協議会の予算には組み込まれておりません。協議会で決定したものをもって説明等を行うものですので、活性化協議会としては説明会を行なっている形にはなっておりませんので、よろしくお願いいたします。

○木村会長

ほかご意見ございませんでしょうか。

(「なし」の声あり。)

○木村会長

ないようでしたら、ただいまの今後のスケジュールについて、本案のとおり決定してよいとお諮りしたいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり。)

○木村会長

では、ご異議がないようですので、今後のスケジュールについては本案のとおり決定されました。

次に次第4の報告事項に入らせていただきますが、事務局から説明をお願いします。

○事務局 吉田

それでは報告事項の(1)平成23年度男鹿市単独運行バスの契約内容についてをご説明いたします。資料の6をお願いいたします。こちらは平成23年度の男鹿市単独運行バスの契約内容についてでございます。契約内容といたしまして平成23年度はさきほどもお話ししましたが、上から①の男鹿中線、②の五里合線こちらの2路線が本格運行ということで残りの5路線は実証運行でございます。男鹿中線につきましては、秋田観光株式会社が237万3千円で落札をしております。五里合線は秋田中央トランスポートでございます。1千186万8千150円でございます。③潟西北部線は秋田観光株式会社、691万9千500円でございます。④入道



崎線は秋田観光バス株式会社、432万6千円でございます。⑤の戸賀線は秋田中央交通株式会社で997万5千円でございます。⑥加茂線が秋田観光バス株式会社、131万400円であります。⑦番安全寺線は544万9千500円ということでございます。トータルが4千222万1千550円であります。契約は平成23年1月17日付けで契約を締結してございます。よろしくお願いいたします。

○木村会長

ただいま、事務局から報告がございましたが、何か質問、ご意見はございませんでしょうか。

○石黒委員

委託業者さんが、秋田観光バスと秋田中央トランスポート、そして秋田中央交通さんと3業者さんですが、ご紹介いただけないでしょうか。名札がついておりますけど、お名前とかですね、そういったものを紹介いただければありがたいのですが。

○事務局 吉田

はい、わかりました。それでは、まず、秋田中央交通さんから

○児玉委員

秋田中央交通の営業部の児玉でございます。よろしくお願いいたします。

○事務局 吉田

戸賀線を運行していただきます。男鹿水族館から湯本駐在所まででございます。ちょうど潟西北部線と同じように同じ車両で秋田中央交通の車両で運行をする予定となっております。中央トランスポートさんは今日こちらにお見えではないので、秋田観光バスさん

○鎌田委員

秋田観光バスの鎌田でございます。よろしくお願いいたします。

○事務局 吉田

5路線、秋田観光バスのほうで運行を担当いたします。どうかよろしくお願いいたします。

○木村会長

この路線はどのような車両ですか。

○事務局 吉田

男鹿中線は現在も運行してございますが、ジャンボタクシーと小型タクシーを使いまして運行する予定となっております。五里合線なんですけども、こちらも現在、運行してございますが、通常、秋田中央交通で走っていたバスと同じ車両で走ります。22年度と同じ形で走ります。潟西北部線なんですけど、こちらはマイクロバスとジャンボタクシーの併用です。乗客が多い時間帯はマイクロバスを運行させます。入道崎線でございますが、こちらはジャンボタクシーで運行します。戸賀線はさきほど説明いたしましたとおり男鹿北線と同じ車両で運行する予定でございます。加茂線なんですけども、男鹿水族館から加茂までの間でございます。こちらは小型の一般的なタクシーを運行する予定でございます。安全寺線でございますが、こちらはマイクロバスとジャンボタクシーの併用でございます。どうしても午前中、児童生徒さんのスクールに対応ということがありますので、その点はやはりジャンボタクシーでは間に合いませんので、このような形になっております。よろしくお願いいたします。

○木村会長

そのほかご質問ありませんか。

○飯澤委員

戸賀の飯澤です。これをみれば、加茂線ですけど、秋田観光バスさんが請け負うということになっているようですが、戸賀にも実はタクシー会社があるわけですけど、この場合、戸賀のタクシー会社は契約の対象となっていたのか、その辺をお聴きしたいと思います。

○事務局 吉田

契約に際しまして指名競争入札ということでございまして、市内の事業所、免許を持っておられる方々にはすべてお声をおかけしまして、入札によって決定したものであります。入札に際しましては戸賀のタクシー会社さんも参加しておりました。よろしくお願いいたします。

○石黒委員

4月1日から運行形態が変わって、例えば潟西北部線は秋田観光バスさんが運行するということになるわけですけど、マイクロバスやジャンボタクシーで運行するということになるわけですけど、これを住民に周知させる方法として、男鹿市の広報をもちろん使うでしょうけど、その他どのような方法を考えておられるでしょうか。

○事務局 吉田

実は、広報男鹿で、去年の実証運行と同様にそれで周知をしたいと考えております。先回、秋に説明会をしたときに、同じ形態と時刻をお示しして周知を図ったところでございます。何回もやればいいんでしょうけど、一応、実証運行したところは説明をしております。

○石黒委員

昨年、仙北市に視察に行ったときに、あそこもバスが廃止されてジャンボタクシーと、いわゆるデマンド方式が行なわれるという前日にそこを通ったわけですが、各停留所にですね、大きなのぼり旗を立てて住民に周知をしておりました。そういうようなはっきりと目立つことをやっていただければ、広報にチラシを1枚入れただけでは十分に周知できないのではないかと思います。また、3月に入ったら、今の中央交通の運転手さんには大変難儀ですが、バスの中でも利用している乗客、何人かおるはずですので、そういう方は変わらず利用すると思うのですが、そういう方に4月からこういうように変わりますというチラシというか、内容がわかるものを渡していただければ住民として利用しやすいのではないのか、変化に対応できるのではないかと思います。その辺を事務局の方で検討していただければと思います。よろしくお願いいたします。

○事務局 吉田

周知につきましては、とまどいがないようにバス停、現在運行しているバス車両、必ず掲載、掲示するようにいたします。

○木村会長

こういうところだと運転手さんとかもコミュニケーションとかあると思うのですが、新しい事業者さんになっても親しみをもてるとか、逆に委託事業者さんのほうでも配慮していただければと思います。ほかにありませんか。事務局からなにかございませんか。

○事務局 吉田

今回、新しく実証運行をする路線について明日から説明会を行なう予定となっております。安全寺線、加茂線、戸賀線、入道崎線のこちら4路線を明日から2月中旬まで予定をさせていただきます。現在、運行している路線につきましても説明会の開催について検討させていただきたいと思います。

○木村会長

説明会についてはよろしくお願いいたします。ほかにこの報告事項について何かなければ

次第4については終了したいと思います、よろしいでしょうか。

(「了承する旨」の声あり。)

○木村会長

では、以上をもちまして本日の日程を終了いたします。本日は様々な意見をいただきましてけれど、それらを踏まえ、今後の事業を進めさせていただきたいと思います。長時間にわたるご審議ありがとうございました。

午後3時5分閉会

署名

会議の次第を記載し、これを相違ないことを証明するためにここに署名する。

平成23年2月28日

会 長      木 村 一 裕

委 員      二 田 良 英

委 員      渡 辺 敏 秀